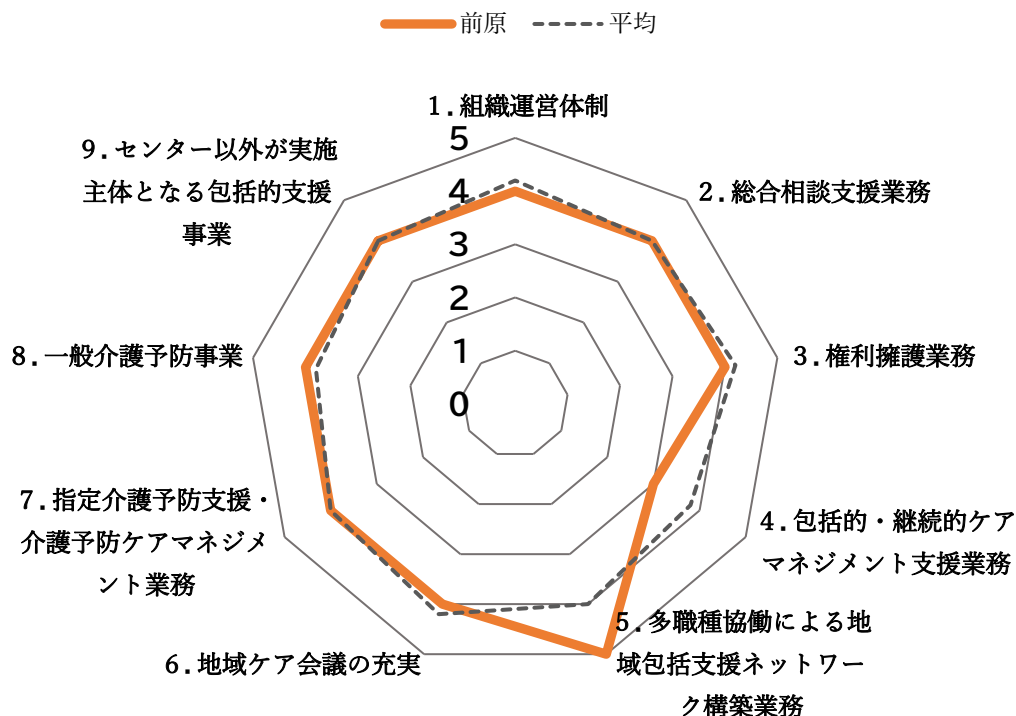


令和7年度 糸島市地域包括支援センター事業評価の概要

前原地域包括支援センター



【評価のポイント】

1. 組織運営体制

・職員の意欲向上と質の高い運営に繋げるため、良い取組を共有しながら進捗管理を行ない、堅実な運営を行っている。

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

・居宅支援事業所を巡回し、ニーズ把握に努めている点は評価できる。一方で、より効果的な支援につなげるためには、具体的な課題の明確化が必要である。ケアマネジメントの質向上に向けた具体的な取組を期待する。

5. 多職種協働による地域包括支援ネットワーク構築業務

・地域ケア会議や地域課題会議へ医療機関のSWや、CMの参加を促す仕組みづくりを行っている。
・校区ごとに地域資源をマップ化し、多職種や市民との連携ツールとして活用している。

8. 一般介護予防事業

・圏域内に新規に通いの場を創設。他圏域と比較して通いの場や、認知症カフェが充実している。

【講評】

地域と連携した高齢者の居場所づくりが進められている点は大きな強みとして評価が高く、今後もさらに連携を深めながら地域包括ケアの推進に寄与していくことが期待される。サービスや事業所紹介については、アンケート結果から公平性をより意識した対応が求められており、利用者が安心して相談できる体制づくりに取り組んでいただきたい。

【参考：第三者評価者（利用者・事業所・民生委員）の意見】

- ・「対応早く、情報も得られ、笑顔で迎えていただける。高齢者にも対応がやわらかでよい」(民生委員)
- ・「顔の見える関係が築けている」(民生委員)
- ・「認知症当事者への支援がしっかりと行われており、在宅認知症利用者の安心につながっている。」(事業所)
- ・「最初の出会ってから分かりやすく説明してもらい、とても満足」(利用者)